修士論文/ 課題研究報告書

○○○○題目○○○○

○○著者名○○

主指導教員 〇〇 〇〇

北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 (○○○○)

令和○○年○月

Abstract

目次

第1章	はじめに	1
第 2 章 2.1	関連研究 暗黙知の獲得に関する研究	3
第3章	提案手法	4
第4章	実験	5
第5章	結果	6
第6章	考察	7
第7章	まとめ	8
付録 A	資料	10

図目次

1.1	画像の説明キャプション)
T • T	의 (タン゙ン l/lu'/)」/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	-

表目次

第1章 はじめに

熟練技能者の高齢化や後継者不足が深刻化する中, 技能伝承が課題になっている. 労働政策研究・研修機構の調査によれば, 2020年の時点で調査対象の企業のうち技能継承を重要だと考えている企業が 95%に達している. しかしながら, 技能者の人材育成や能力開発の取り組みがうまくいっていると認識している企業は約 55%にとどまっている [1].

技能伝承を実現するためには、熟練技能者が無意識のうちに身につけている技能やノウハウ、すなわち暗黙知を表出し、それを育成対象の人材にわかりやすく共有する必要がある.

熟練技能者の暗黙知を表出する手法として、インタビューベースの方法が用いられている [2–4].

図 1.1 が示すように



図 1.1: 画像の説明キャプション

第2章 関連研究

2.1 暗黙知の獲得に関する研究

XXXXXXXX

第3章 提案手法

第4章 実験

XXXXXXXXXXX

第5章 結果

第6章考察

XXXXXXXXXXXXX

第7章 まとめ

参考文献

- [1] 独立行政法人労働政策研究・研修機構. ものづくり産業における技能継承の現状と課題に関する調査. https://www.jil.go.jp/institute/research/2020/194.html, 2020. (最終閲覧日:2024 年 10 月 25 日).
- [2] M. Onozato. きさげ作業における技能の分析とそのモデル化. *Dummy Journal*, 37 (7):495–498, 1998. doi: dummydoi.
- [3] 屋代裕一, 王ゴウ, and 羽鳥文雄. プラント施工現場での視線計測技術による熟練者ノウハウ抽出に関する研究. *Dummy Journal*, 77(2):I1–I15, 2021. doi: dummydoi.
- [4] 小川泰右, 山崎友義, and 池田満. 医療サービス実践知の共有支援に向けたオントロジーの構築と利用. *Dummy Journal*, 26(3):461–472, 2011. doi: dummydoi.

付録 A 資料